ジョイントタスクグループ 4-5-6-7（JTG4-5-6-7）の国内検討体制について（案）

2012年1月23日～2月17日に開催された世界無線通信会議（WRC-12）において、2015年に開催予定のWRC-15の議題として、IMT及び他のモバイルブロードバンドの周波数関連事項に関する検討（議題1.1）及び第1地域での694-790MHzにおける移動業務への使用に関する検討（議題1.2）が決定され、WRC-12直後に開催されたCPM15-1会合において、当該議題に関する技術的検討を行うジョイントタスクグループ 4-5-6-7（JTG4-5-6-7）の設置が決定された。（参考参照）

本会合については、我が国としても積極的に対処していく必要があることから、情報通信審議会情報通信技術分科会 ITU 部会地上業務委員会に下記のとおり対応ワーキンググループを設置し、検討体制を確保するものとする。

記

1　名称

「JTG4-5-6-7 対応ワーキンググループ」

2　所掌

・JTG4-5-6-7に提出する日本寄書案についての検討

・JTG4-5-6-7の対処（外国寄書審議表、対処方針等）についての検討

3　構成員

衛星・科学業務委員会、地上業務委員会及び放送業務委員会の主査が指名する者を構成員とし、その中から各委員会主査が合意した者を主任とする。

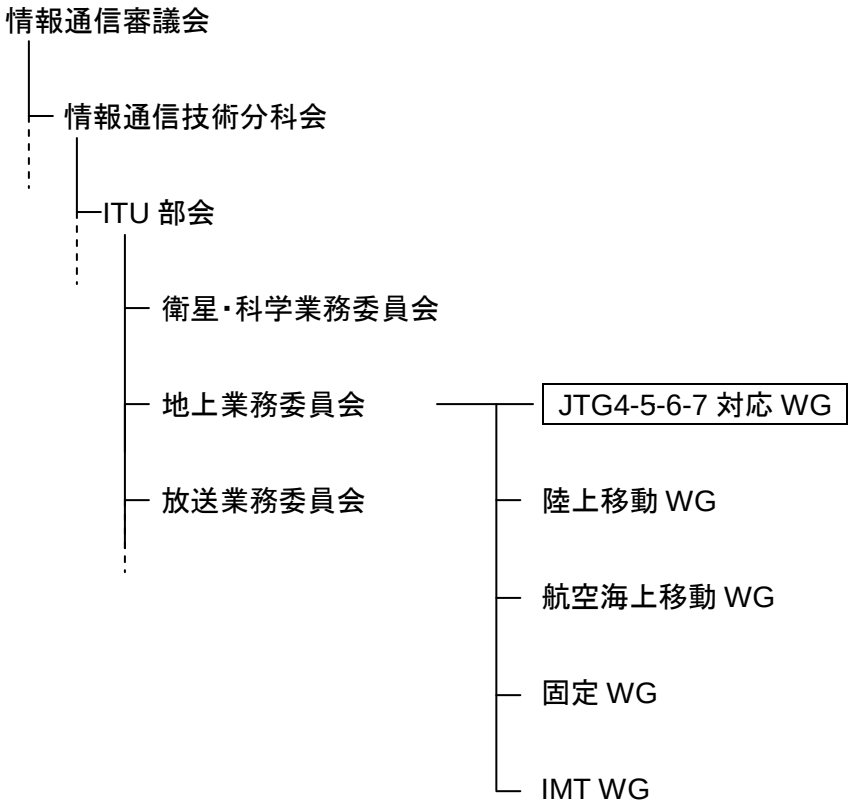
なお、JTG4-5-6-7 対応ワーキンググループの事務局は、総合通信基盤局電波部移動通信課が行うものとする。

4　寄書提出方法及び対処方針策定

JTG4-5-6-7 対応ワーキンググループが準備した日本寄書案及び対処方針案については、地上業務委員会の審議を経るものとし、必要に応じて衛星・科学業務委員会及び放送業務委員会の審議（メール等による審議を含む。）を経るものとする。

別紙

JTG4-5-6-7 対応ワーキンググループの位置付け



参考

JTG4-5-6-7 について

JTG4-5-6-7（Joint Task Group 4-5-6-7）は、WRC-15 の議題 1.1 及び議題 1.2 の検討のために設置されたグループである。

2012 年世界無線通信会議（WRC-12）において、WRC-15 議題 1.1「IMT 及び他のモバイルブロードバンドの周波数関連事項に関する検討」及び議題 1.2「第 1 地域での 694-790MHz における移動業務への使用に関する検討」が設定され、WRC-12 直後に開催された CPM15-1 会合にて議題 1.1 及び議題 1.2 の検討グループとして、衛星業務を扱う SG4、移動業務を扱う SG5、放送業務を扱う SG6 及び科学業務を扱う SG7 の共同の検討グループである JTG4-5-6-7 が設置されることとなった。

JTG4-5-6-7 は、第 1 回会合が 2012 年 7 月 23 日から開催される。第 1 回会合の概要は以下のとおり。

１ 開催期間

2012 年 7 月 23 日（月）から 7 月 27 日（金）

２ 場所

スイス（ジュネーブ） ITU 本部

３ 議長

Thomas Ewers 氏（ドイツ）

４ 議題

（1） 開会挨拶
（2） 議題の承認
（3） CPM15-1 の結果について（JTG の所掌事項等について）
（4） 副議長の選出
（5） 入力文書の紹介と割り当て
（6） 将来の作業計画とスケジュールの調整
（7） その他事項

（JTG4-5-6-7 の所掌の詳細は、参考資料 2（ITU-R JTG4-5-6-7 第 1 回会合開催案内（CACE/564））の Annex 1 に記載）